★☆★☆★ メルマガ 素形材 (第407号) ★☆★☆★ 【発行日:2023 年 10 月 20 日】

\*

# ◆◇ 本号の目次 ◇◆

- A. 素形材センター事業トピックス【☆●●●】
- A-1. 月刊誌「素形材」2024 年 1 月号特集掲載原稿募集【締切延長: 11 月 24 日】 New★ ~ 特集タイトル、募集内容をリニューアル!~
- A-2. 素形材技術セミナー

「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション (DX)・第2弾

中小製造業が IT ベンダーを活用する際の『心得』と『成功事例』」のご案内 New★

- A-3. 素形材技術研修講座「鋳型の生産技術」のご案内 締切迫る!
- A-4. 素形材技術セミナー

「サステナブルな鋳物づくりへの挑戦:鋳鋼の取組みから学ぶ」のご案内 締切迫る!

- A-5. 素形材技術研修講座「鋳鉄の鋳造方案技術」のご案内
- B. 素形材センター出版物情報【●☆●●】
- B-1. 月刊誌「素形材」令和 5 年 10 月号 (Vol. 64, No. 10)
- C. 素形材業界関連−募集・トピックスー【●●☆●】
- C-1. 基礎講座 人材育成のための「パイプ材のプレス加工・基礎講座」2023 New★
  【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
- C-2. 2023 年度 第3回熱処理技術セミナー 熱処理基礎講座 II のご案内 New★ 【一般社団法人日本熱処理技術協会】
- C-3. 第 94 回 塑性加工技術フォーラム

New★

「CAE・計測の同化技術と機械学習を介した新たな展開」

【一般社団法人日本塑性加工学会】

C-4. 第 433 回講習会

「次世代パワー半導体材料の精密加工技術 ~最前線の業界動向から最先端加工技術まで~」 【公益社団法人精密工学会】

C-5. 第 259 回塑性加工技術セミナー〈Web 開催〉

「技術力を飛躍的に向上させるための CAE 教育」【一般社団法人日本塑性加工学会】

C-6. 第 182 回塑性加工学講座 < Web 開催 >

「板材成形の基礎と応用 ~応用編~」 【一

【一般社団法人日本塑性加工学会】

C-7. 第 18 回エレクトロヒートシンポジウム〈Web 開催

「GX 実現に向けて どうする、どうなる? 産業電化」

【一般社団法人日本エレクトロヒートセンター】

C-8. バルブ初級研修(公開講座 [基礎編])

(協会会員以外の方を対象とした研修会です) 【一般社団法人日本バルブ工業会】

C-9. 2023 年度粉末冶金講座(基礎講座、実用講座)のご案内

【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

D. 素形材産業政策関連ートピックス・募集等ー【●●●☆】

D-1. 統計 【経産省】

D-2. 「東京 GX ウィーク」を開催しました

【経産省】New★

D-3. 「適正な電力取引についての指針」を改定しました

【経産省】New★

D-4. 充電インフラ整備促進に向けた指針を策定しました

【経産省】New★

# D-5. 「愛知県産業立地セミナー2023 IN 東京」の参加者を募集します 【愛知県経済産業局 産業立地通商課】

A. 素形材センター事業トピックス【☆●●●】

A-1. 月刊誌「素形材」2024 年 1 月号特集掲載原稿募集【締切延長:11 月 24 日】 New★ ~ 特集タイトル、募集内容をリニューアル!~

◆◇◆掲載は無料です◆◇◆ 貴社の素形材技術・製品のPRにご活用ください!

月刊誌「素形材」2024年1月号に特集「わが社の素形材新技術/新商品最前線」を今年度 も企画しました。

- ◇自社で開発(他社、他機関との共同も含む)されたあるいは実用化された素形材技術、 現場改善または製品について、開発の目的、内容及び成果を紹介してください。
- ◇これまで「わが社の素形材技術最前線」と題して募集しておりましたが、自社の技術 改善事例や従来よりも差別化した製品などをもっと気軽にエントリーして頂きたく、 特集題目を変更しています。
- ■掲載の仕様は1テーマ・1ページ(図表、写真含む)で、1社3テーマまで 掲載できます。
- ■応募締切は更に応募いただきやすく【11月24日に延長】しました。
- ■また本特集の掲載を経由して、次年度の素形材産業技術賞へのご応募も可能です。 素形材センターが応募書類の作成をお手伝いします。

【応募方法】

応募方法の詳細・応募用紙等は、下記をご覧ください。

https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/

【お問合せ・原稿提出先】

A-2. 素形材技術セミナー

一般財団法人素形材センター 業務部 E-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp

「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション (DX)・第2弾 中小製造業が IT ベンダーを活用する際の『心得』と『成功事例』」のご案内 New★

DX 推進のセオリーは、まず、IT の活用によって自社が「何を」、あるいは「何処を」 目指すべきかという経営戦略を策定、次にはその戦略を実現するための戦術を練り、そして実行に移すということになる。この一連の流れにおいて、戦略はあくまでも経営者が策定すべきである。なぜなら、企業の状況を最も熟知し、その責任の所在は経営者にあるからである。戦略の策定をも IT ベンダーに丸投げし、失敗に至る事例は多い。

一方の戦術・実践では、高度な IT 技術を身に付けた人材が必要となる。IT 技術者が不足する中、中小製造業が個別に雇用するのは難しい。社内での人材育成もそう簡単な話ではない。 IT ベンダーの力を借りるのも解決策の一つとなり得よう。

本セミナーでは、失敗しない IT ベンダー選択のための注意事項と、すでに IT ベンダーを活用して成功したという中小製造業の事例を紹介し、今後の DX 推進におけるヒントを探ります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■日 時 令和5年12月15日(金)13:00~17:00 オンラインセミナー

コーディネーター 元湘南工科大学 片岡 征二 氏

≪IT ベンダー選択時の心得≫

- 1. セミナー開催趣旨と DX 推進における戦略・戦術について 元湘南工科大学 片岡征二 氏
- 2. 経営者と IT ベンターを繋ぐために欠かせない CIO、CDO の存在 独立行政法人経済産業研究所 リサーチアソシエイト 岩本晃一 氏
- 3. DX を実現する為の情報システム化企画作成のポイント 有限会社ダイコンサルティング 代表取締役 坂田岳史 氏

≪IT ベンダー活用による成功事例≫

- 4. 皆が幸せになるスマートファクトリーを目指して (株) 武井製作所 代表取締役 武井 哲郎 氏
- 5. アウトソーシング活用による少ない人数での DX 推進
- (株)遠藤製作所 取締役 経営戦略室 遠藤新太郎 氏

セブンシックス(株) 技術部 郡司 翔平 氏

- 6. ツバメックスの TADD システム開発
- (株)ツバメックス 開発部 荒井善之 氏
- ■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。 https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1773/202310101434232109.pdf
- ■センターの技術セミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。 https://www.sokeizai.or.jp/pages/110/

#### 【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部

e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

鋳型は、鋳物の形状を形づくり、品質をも左右する重要なアイテムであり、その製造工法は大きく生型及び特殊鋳型に分類され、使用される材料や造型法が異なります。使われる砂や粘結剤などの材料の物性や特徴さらに工法の異なる造型技術の特徴を学ぶことにより、良い鋳物を作るための良い鋳型づくりのポイントを習得して頂きます。また、鋳型製作に欠かせない模型設計の基礎的概念を学び、鋳物品質を左右する技術を理解して頂くとともに、鋳物工場の抱える環境問題に関する基本的技術を理解し、SDGs に対応した考え方を学び、実務への対応力を身に付けて頂くことを目的とします。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日 時 令和 5 年 11 月 7 日(火)、14 日(火) オンライン研修講座 令和 5 年 11 月 21 日(火) 工場見学 新東工業(株) 豊川製作所

コーディネーター (公社)日本鋳造工学会 佐藤 和則 氏

11月7日(火)

生型造型法概論(株)ツチヨシ産業黒川 豊 氏模型設計トヨタ自動車(株)宮本侑典 氏鋳物工場の環境問題新東工業(株)岡安功史 氏

11月14日(火)

生型造型ラインとその設備 橋本技術士事務所豊橋 橋本邦弘 氏 特殊鋳型概論 神戸理化学工業(株) 塚田伸明 氏

11月21日(火)

工場見学 新東工業(株) 豊川製作所

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1758/202309051058458691.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

## 【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部

e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

「サステナブルな鋳物づくりへの挑戦:鋳鋼の取組みから学ぶ」のご案内 締切迫る!

2050 年のカーボンニュートラル、エネルギー基本計画及び地球温暖化対策計画等の政策目標、および昨今のエネルギー価格高騰の影響に対し、我が国鋳造業をはじめとする素形材業界やその属するサプライチェーンにおいても、更なる省エネ、CO₂排出量削減への対応が喫緊の課題となっています。この時代の大きな環境変化を好機と捉え、エネルギー多消費産業といわれる鋳造業だからこその変革の可能性も見据えつつ、脱炭素への貢献とともに'持続可能な社会に貢献する、持続可能な鋳物づくり'に向けた、先入観にとらわれない発想、行動、仕組みづくりが今、求められています。本セミナーでは、カーボンニュートラル対応を1つの軸として、鋳鋼における様々な取組みを例に、鋳造業が目指すべき方向性、実現への課題と方策を議論する契機として、本セミナーを企画しました。皆様の活動の一助になれば幸甚です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■日 時 令和5年11月9日(木)13:00~17:00 オンラインセミナー

コーディネーター 小林技術士事務所 小林良紀 氏

- 1. 基調講演: 鋳物造り工場における カーボンニュートラル取組み(仮) 室蘭工業大学 副学長、(公社)日本鋳造工学会 会長 清水一道 氏
- 2. 鋳鋼工場における作業環境改善及び自動化等による 生産性向上でのサステナブルな鋳物造り 新東北メタル(株) 来栖直敏 氏
- 3. 鋳鋼品に関する熱処理炉(工業炉) の動向

中外炉工業(株) 池田 勇 氏

- 4. 手づくりの AI と IoT による各種解析および応用事例 (株) 木村鋳造所 菅野利猛 氏
- 5. 鋳鋼生産工場における「カーボンニュートラル」の実際 (株) I2C 技研 糸藤春喜 氏
- 6. 総合討論 司会 小林技術士事務所 小林良紀 氏
- ■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。 https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1655/202308141027015505.pdf
- ■センターの技術セミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。 https://www.sokeizai.or.jp/pages/110/

#### 【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部

e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

鋳物を作るためには、鋳物の形状をした空洞とそこへ金属溶湯を流し込むための湯道が物理的に必要である。この湯道の形状は、鋳造品の大きさや材質、溶湯中のスラグ巻き込み、湯回り不良、ガス発生、砂型の膨張など、多くの要因を考慮する必要があります。そこで、湯口方案等を設計するための基本原理と設計手順を学んで頂き、鋳鉄の中・小物を対象とした事例、大物鋳物を対象とした事例を解説します。また、コンピューターシミュレーションの概要を解説し、活用事例などを学んで頂きます。更に、特殊鋳造法の特徴と鋳造方案について学んで頂き、基本的技術を理解し実務への対応力を身に付けて頂くことを目的とします。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日 時 令和 5 年 12 月 6 日(水)、12 日(火)、19 日(火) オンライン研修講座 令和 5 年 12 月 20 日(水) 工場見学 (株)木村鋳造所 御前崎工場 調整中

#### ■プログラム

コーディネーター (公社)日本鋳造工学会 佐藤 和則 氏

12月6日(水)

鋳造方案の基礎 (株)IJTT 古里 憲明 氏 ねずみ鋳鉄の中・小物鋳造方案 (株)IJTT 古里 憲明 氏

12月12日(火)

大物鋳物の鋳造方案 (株)木村鋳造所 菅野利猛 氏 大物鋳物の鋳造欠陥と方案 (株)木村鋳造所 菅野利猛 氏 コンピュータを利用した鋳造方案 クオリカ(株) 木下文昭 氏

12月19日(火)

球状黒鉛鋳鉄の中・小物鋳造方案 (有)張技術事務所 張 博 氏

12月20日(水)

工場見学 (株)木村鋳造所 御前崎工場 調整中

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。 https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1751/202309041638598004.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

# 【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部

e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

B. 素形材センター出版物情報【●☆●●】

B-1. 月刊誌「素形材」令和 5 年 10 月号(Vol. 64, No. 10)

## 【主な掲載内容】

◆特集 環境負荷低減に寄与する鋳鉄金型鋳造の現状とシステム化 「環境対応型新鋳鉄鋳造機械システムに関する戦略策定」プロジェクト 国内外で実施されている鋳鉄の金型鋳造技術の現状 球状黒鉛鋳鉄の鋳放し無チル金型鋳造技術の特許 鋳鉄の金型鋳造に適用可能な低窒素黒鉛球状化剤 金型鋳造を用いた超微細球状黒鉛鋳鉄パターヘッドの製造 自動車部品における球状黒鉛鋳鉄の金型鋳造の試み

◆技術 TREND

鋳鉄製品の不良低減と被削性を向上させる IoT/AI キュポラ溶解制御システムの開発

◆シリーズ「イノベーションを創出する素形材産学連携」 秋田県産業技術センターにおける産学連携の取組み

他、文献速報、素形材工業生産実績、年間目次などを掲載

■バックナンバーも含め、下記よりお申込みいただけます。

https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/

# 【申込み・問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 業務部

e-mail:gvoumu@sokeizai.or.ip

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

C. 素形材業界関連−募集・トピックスー【●●☆●】

C-1. 基礎講座 人材育成のための「パイプ材のプレス加工・基礎講座」2023 New★

【一般社団法人日本金属プレス工業協会】

本講座では、軽量化成形技術の一つの、プレス加工の基礎と共通する、パイプ材のプレス

加工技術について十分な時間を取って丁寧に分かりやすく解説します。講師が執筆した著書等を教材として、基礎編と実際編の2回に分けて開催します。

いずれも受講者は基本的に実務経験が3年程度あり、パイプ加工を少し理論的に勉強し、加工技術の知識の幅を広げたいと考えている技術者を対象とします。特に実際編では、加工事例だけでなくパイプ材から加工するメリット(軽量効果、省資源、コストダウン等)について、工法転換によるVA事例も紹介いたします。

◆日 時:【基礎編】2023 年 11 月 21 日 (火)・22 日 (水) 【実際編】2023 年 12 月 12 日 (水)・13 日 (水)

◆会 場:対面 / 機械振興会館 オンライン / Zoom

◆定 員:対面 / 12名 オンライン / 18名

◆締 切:【基礎編】11月14日(火) 【実際編】12月05日(火)

■参加費・詳細・申込:下記 URL をご覧下さい。

詳細 http://www.nikkin.or.jp/news/202310\_2023-online-presspipe-1.html 申込

https://4ac9c774.form.kintoneapp.com/public/17521f97311cd2cf34891567713e87a62dd7a5fd8a1e774d13104ecb27b7cd4d

第3回熱処理技術セミナーでは、浸炭・窒化・高周波といった代表的な表面硬化熱処理 技術を中心に、これらの熱処理とは不可分な金属学的現象への解説を加えて、熱処理技術 を中心に据えた基礎講座プログラムで構成されています。本セミナーは、新入社員教育な どをはじめとした企業における人材育成に最適なプログラムになっております。貴社の社 員教育等にご活用いただければ幸甚に存じます。多数の参加をお待ちしております。

◆日 時:2023年11月28日(火)、29日(水)

◆会 場:対面(製粉会館 5F 第 2・3 会議室) 定員 30 名

オンライン (Zoom Webinar)

◆申込締切: 2023 年 11 月 16 日 (木)

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。

詳細 https://jsht.or.jp/wp-

content/uploads/2023/08/65879d69a85d4cc4dafd77a383127edd.pdf

申込 https://forms.office.com/r/LH2YUCsFpJ

C-3. 第94回 塑性加工技術フォーラム

New★

「CAE・計測の同化技術と機械学習を介した新たな展開」

【一般社団法人日本塑性加工学会】

近年、塑性加工 CAE では実験と同化させた解析による材料パラメータの同定が盛んに行われています。CAE を測定技術の一つとみなすことで、変形や破壊が生じるような不均一な変形分布が発生する実験においても、変形や破壊に関連する材料パラメータを正確に特定することが可能です。本フォーラムでは、このような実験同化型の CAE による加工硬化や延性破壊に関連する材料パラメータの同定について、講師の方々から事例を紹介していただきます。通常の引張試験では測定できないような、大変形域における加工硬化や材料の軟化、硬化、および硬さ試験との同化によって実現された超局所領域の変形特性などが同化型 CAEにより明らかにされています。また、同化解析の究極の形態として、部品形状や材料種のみを入力とするパラメータレス解析についても探求していきます。同化解析の基礎となる内部構造の3次元観察手法をはじめ、FEM をディープラーニングで置き換える方法/サロゲート FEM に関する事例を紹介いただき、パラメータレスとなるこの手法にて完全な実験同化を実現する可能性を議論したいと思います。

◆日 時:2023年11月29日(水) 10:55~16:00 ◆会 場:鳥取大学 広報センター2階 スペース C ◆定 員:50名(定員になり次第締切ります。)

◆締 切: 2023年11月20日

◆参加費:正会員・賛助会員・協賛学協会個人会員 8,000 円、学生会員 4,000 円 一般 12,000 円、会員外学生 6,000 円

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。

詳細 <a href="https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1378">https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1378</a>
申込 <a href="https://www2.jstp.jp/event/event-entry.php?event\_id=1378">https://www2.jstp.jp/event/event-entry.php?event\_id=1378</a>

「次世代パワー半導体材料の精密加工技術 ~最前線の業界動向から最先端加工技術まで~」 【公益社団法人精密工学会】

高温・高圧に強く、シリコンよりも優れた性能を持つ炭化ケイ素(SiC)や窒化ガリウム (GaN)などの次世代半導体(ワイドギャップ半導体)材料は、小型で低損失なパワー半導体を 実現し、SDGs や DX などの社会課題の解決に貢献する重要な材料として注目されています。しかし、これらの次世代パワー半導体材料は難加工の硬脆材であり、ウェハやデバイスの品質を保つためには、高度な加工技術の開発が必要とされています。そこで本講習会では、パワー半導体材料の精密加工技術に関心のあるエンジニア向けに、気鋭の研究者を招いてご講演頂きます。材料開発の現状や今後の展望、そして最先端の加工技術に関する最新の研究成果について紹介して頂きます。また、講習会後には対面でのご参加の皆様を対象に、名刺

交換会および意見交換の場をご用意致します。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

◆日 時: 2023 年 11 月 17 日 (金)

◆開催形式:対面およびライブ配信のハイブリッド形式

◆会 場:中央大学 後楽園キャンパス 6 号館 4 階 6426 教室◆定 員:制限なし ◆定 員:(対面)60名、(ライブ配信)100名 (先着順で定員になり次第締切ります)

学生会員 2, 200 円,非会員 36, 300 円,学生非会員 7, 700 円

◆申込締切: 2022 年 11 月 10 日(金)

◆申込方法・詳細:下記 URL をご覧下さい。

詳細 <a href="https://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/433.pdf">https://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/433.pdf</a>
申込 <a href="https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai\_form.html">https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai\_form.html</a>

「技術力を飛躍的に向上させるための CAE 教育」【一般社団法人日本塑性加工学会】

現代の機械工学の領域では、設計から製造までの全てのプロセスで CAE の技術が欠かせない存在となっております。しかし、その可能性を十二分に活用できているとは到底言えま

せん。CAE の正確な理解や知識が十分でないという課題は、多くの技術者の間でも広く認識されており、それが自信を持った CAE 活用の妨げとなっているのではないでしょうか。

そこで本セミナーでは、多くの経験を有する専門家をお招きし CAE 教育の最新事例をご紹介します。現在 CAE 技術者として活躍されている方、また CAE の学習を始めた方、あるいはこれから CAE を導入したいと考えている方にとって、今後何をどのように学ぶべきかの指針を提供します。

このセミナーは Web 開催となっており、地域に関わらず多くの技術者・研究者の皆様にご参加いただけます。CAE の新たな可能性を探る一歩として、本セミナーにぜひご参加ください。

◆日 時:2023年11月10日(金)13:00~17:00

◆会 場: Web 開催

◆定 員:50名(定員になり次第締切ります。)

◆締 切: 2023 年 10 月 31 日 (火)

◆参加費:正会員・賛助会員・協賛学協会個人会員 8,000 円、学生会員 4,000 円

一般 12,000 円、会員外学生 6,000 円

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。

詳細 <u>https://www2.jstp</u>.jp/event/event.php?mode=detail&id=1368

申込 https://www2.jstp.jp/event/event-entry.php?event\_id=1368

「板材成形の基礎と応用 ~応用編~」

【一般社団法人日本塑性加工学会】

高品質の板材プレス製品を高能率で生産するためには、板材のプレス成形に関する基礎理論からその応用技術に至るまでの広範囲の知識が必要になります。また近年、プレス成形のシミュレーション技術はますます進化しています。そこで板材成形の実業務に従事し、その適用事例や CAE 解析事例を学びたい方を対象に、板材成形の現状と今後の課題など、幅広く講義を実施します。本講座は「塑性加工学講座 板材成形の基礎と応用~基礎編~」の続編に位置付けられ、基礎編受講者には、より理解し易い構成になっていますが、基礎編を受講していなくても十分にご理解頂ける内容となっています。

◆日 時::2023年11月13日(月)~14日(火)

◆会 場: Web 開催

◆定 員:50名(定員になり次第締切ります。)

◆締 切:2023年11月6日(月)

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。

詳細 <a href="https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1369">https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1369</a>
申込 <a href="https://www2.jstp.jp/event/event-entry.php?event\_id=1369">https://www2.jstp.jp/event/event-entry.php?event\_id=1369</a>

「GX 実現に向けて どうする、どうなる? 産業電化」

【一般社団法人日本エレクトロヒートセンター】

WEB上に特設サイトを設け、基調講演、特別講演、及びエレクトロヒートに関係する技術発表、技術出展などの映像・コンテンツを掲載します。シンポジウム開催期間中は、無料で、どなたでも、いつでも、何度でもご覧いただけます。

当シンポジウムにより、エ省ネルギー・脱炭素への取り組みに寄与するとともに、生産性向上など製造プロセスの革新につながる「エレクトロヒート技術」についての理解を深めてただければと存じます。

- ◆開催期間:2023年11月1日(水)~30日(木)
- ■詳細については下記 URL をご覧下さい。 https://jeh-center.org/18thEHsympo.html

(協会会員以外の方を対象とした研修会です) 【一般社団法人日本バルブ工業会】

この研修会は、20年以上にわたり会員企業向けに開催してきましたバルブに関する基礎 講座を、どなたでも受講できる公開講座として開催するものです。

バルブは、私たちの生活・産業に幅広くかつ密接にかかわる機器でありながら、個々の製品の構造・性能について理解を深める機会が少ない機器でもあるかと思います。この研修会では、バルブについての理解を少しでも深めていただきたく、バルブの種類・構造・関連法規格など基礎的な内容から、自動弁など個別の製品について、それぞれの専門家が講義を行います。今回は、ハイブリッド開催(対面・Web 受講の選択型)で開催し、両日共に、ユーザーとメーカ(=講師)が対話できる接点を設けるため、両日の最終講義後には、対面受講者限定として質疑応答や懇親会の機会を設けております。

鋳・鍛造メーカや会員以外の方々にバルブについて学んでいただける貴重な研修になるかと存じますので、是非、お申込みをご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆日 時:2023年11月8日(水)~9日(木) ※受講する講義日を選択いただけます。

◆会 場:ハイブリッド(対面・Web 受講の選択型) 対面 11月8日 機械振興会館6階6-67、11月9日 機械振興会館6階6-65 Web Zoomウェビナー(ライブ配信)

# ■プログラム

11月8日(水) 講義1 バルブの基礎・関連法規格

11月9日(木) 講義2 自動弁

◆定 員:対面 40 名/日、Web 90 名/日

◆締 切: 2023 年 10 月 20 日(金)

◆受講料: 25,000 円/日・名

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。

詳細 https://j-valve.or.jp/cms/wp-content/uploads/2023/08/20231108-09\_shokyu-2.pdf

申込 https://form.run/@info-p1XW8znNuCAaOPv08REX

【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

当協会では、粉末冶金の入門から基礎そして実用に亘り勉強していただく「粉末冶金講座」を開催します。本講座の内容は、入門講座として(教科書のような優しい内容:粉末冶金に初めて接する方にもわかり易い内容)、基礎講座として(入門講座からさらに具体的な内容)、実用講座として(基礎講座以外の材料についての解説および最新技術の解説)となっています。対象者は、粉末冶金に新しく携わる方、改めて基礎を勉強したい方を初め、営業担当者、事務関係者、さらに、粉末冶金経験者は勿論、各種の素形材に携わる研究者、技術者までの幅広い皆様としています。粉末冶金の原点に触れ、理解を深めていただくとともに、最新の技術情報を得ていただきたいと存じます。

基礎講座、実用講座は、対面会場での受講とオンラインによるハイブリッド形式で開催します。当日講師の方と直接コンタクトを取りたい方は、オンラインではなく、対面での受講をお選びください。本講座は、を各々単独で受講いただくことも可能です。企業における社員教育、大学での学生の教育の一環として、また、次代の粉末冶金技術者研究者の育成のために、是非本講座をご利用ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

◆日 時:粉末冶金基礎講座 : 2023 年 12 月 5 日(火)

粉末冶金実用講座 : 2023 年 12 月 6 日(水)

◆会 場:オンライン (Microsoft Teams ウェビナー)

対面(京都経済センター)

◆申込締切: 2023 年 11 月 14 日(火)

■詳細、申込方法:下記 URL をご覧下さい。

https://www.jspm.or.jp/application/files/4416/8240/2998/2023\_Kozaprgram.pdf

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

D.素形材産業政策関連ートピックス・募集等ー【●●●☆】

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞D-1. 統計【経産省】

〇月例経済報告(令和5年9月)

https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2023/0926getsurei/main.pdf

〇経済産業省生産動熊統計速報(8月分)

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08\_seidou.html

〇製造工業生産予測指数 (9月調査)

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/yosoku/result-1.html

〇鉱工業生産・出荷・在庫指数速報 (8月分)

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html

〇令和2年延長産業連関表

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/entyoio/index.html

〇石油統計速報(8月分)

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sekiyuso/result.html

D-2. 「東京 GX ウィーク」を開催しました

【経産省】New★

経済産業省は、GX (グリーントランスフォーメーション)の実現を目指し、エネルギー・環境関連の国際会議を集中的に開催する「東京 GX ウィーク」(9 月 25 日から 10 月 5 日)を開催しました。合計で約8,000 名以上が対面及びオンラインで参加しました。

# ■詳細は以下をご覧ください

https://www.meti.go.jp/press/2023/10/20231016004/20231016004.html

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞D-3. 「適正な電力取引についての指針」を改定しました【経産省】New★

\_\_\_\_\_

公正取引委員会と経済産業省は、「適正な電力取引についての指針」を改定しました。

#### ■詳細は以下をご覧ください

https://www.meti.go.jp/press/2023/10/20231018001/20231018001.html

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞D-4. 充電インフラ整備促進に向けた指針を策定しました 【経産省】New★

経済産業省は、中長期的に持続可能で、利便性の高い充電インフラの整備に向けた関係者の見通しを共有することにより、課題解決に向けて講じていく措置を明確化するために、 「充電インフラ整備促進に向けた指針」を公表します。

## ■詳細は以下をご覧ください

https://www.meti.go.jp/press/2023/10/20231018003/20231018003.html

【愛知県経済産業局 産業立地通商課】

愛知県では、県の優れた交通インフラ、厚い産業集積等の立地環境や、立地優遇施策等を紹介する「愛知県産業立地セミナー2023 IN 東京」を下記のとおり開催します。 県知事プレゼンのほか、三井化学(株)様より、愛知県の魅力について御講演をいただきます。また、立食形式での交流会も行います。愛知県の地酒や名産品等も御用意しておりますので、是非御参加ください。(無料)

- 【日 時】 令和5年11月14日(火) 16::00~18:20
- 【場 所】 グランドプリンスホテル高輪 地下 1 階「プリンスルーム」
- 【内 容】(1) セミナー
  - ・愛知県の魅力と産業施策の紹介(愛知県知事)
  - ・企業による愛知県の魅力紹介

三井化学株式会社 代表取締役 専務執行役員 CTO 芳野 正氏

- ・県内首長によるトークセッション 豊橋市長、半田市長、豊川市長、刈谷市長、蒲郡市長、常滑市長、 新城市長、知立市長、日進市長、田原市長、みよし市長、あま市長
- (2) 交流会
- ・立食形式での交流会を行います。

【参 加 費】 無料(ただし、後日配信の通信料は、自己負担となります。)

【定 員】 · 会場参加: 150 名

・後日配信:人数制限なし

【申 込】 下記申込専用 Web ページからお申し込みください。

https://seminar-success.com/p/r/q8t38kGy

【申込期限】令和5年11月7日(火) ※後日配信を希望される場合も、事前申込みが必要です。

【問合先】 愛知県経済産業局 産業立地通商課 052-954-6342 担当:澤田

\*

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月2回程度で発行致します。 次回をお楽しみに!

■「素形材業界関連—募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、

「1.件名 2.主催者名 3.概要 4.HPリンク先」 を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。

■登録内容の変更、配信停止希望はこちら(メルマガの申込 / 配信停止ページ)から ご連絡下さい。

https://www.sokeizai.or.jp/pages/114/

- ■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。 gyoumu@sokeizai.or.jp
- ■メルマガ 素形材は、今回で第407号となります。メルマガ素形材は"利用しやすい素 形材情報"を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を 図りたいと思っています。

読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

■発行元:〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室 一般財団法人 素形材センター

TEL: 03-3434-3907 FAX: 03-3434-3698 http://sokeizai.or.jp/

\*

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。